



鶴嶺中学校だより

学校教育目標
『優しさと勇氣に満ち
た鶴嶺の郷の
子』

学校便り No.12
令和 8 年 2 月 26 日
校長 おそぐち まなぶ 瀬口 学

自分を信じて進む春へ ～一日一日が、次への準備～

現在、本校教員の名前や写真を使用した、いわゆる「なりすまし」と考えられる SNS アカウントが確認されています。本校教職員は、そのようなアカウントを作成・運用していません。

SNS は、便利である一方、使い方を誤ると、人を深く傷つけたり、信頼関係を損なったりする可能性があります。なりすまし行為は、相手の尊厳を傷つけるだけでなく、重大な問題につながる行為です。

生徒の皆さんには、次のことを改めて確認してほしいと思います。

- ・他人になりすますような行為は絶対にしないこと
- ・面白半分や軽い気持ちでも、人を傷つける行為はしないこと
- ・SNS 上で不適切なアカウントや投稿を見つけた場合は、必ず保護者や学校に相談すること

保護者の皆様におかれましても、ご家庭でのお子様の SNS の利用状況について、改めて話題にさせていただき、「相手の立場を考慮すること」「責任ある行動をとること」について、ご指導いただけますと幸いです。

学校といたしましても、生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、情報モラル教育の充実に努めてまいります。

引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

生徒の「うれしい」を大切にしたい授業づくり

本校では、今年度「生徒が何かうれしいと思う瞬間を生み出す授業づくり」をテーマに、校内研究を進めてきました。1 月 26 日(月)の 5 校時目に、1 年 B 組と 2 年 B 組の生徒に協力してもらい、校内研究を実施致しました。“慶應義塾大学教職課程センター 藤本 和久教授”にご参加頂き、今後の授業づくりの参考になるご助言を頂きました。

授業の中での「うれしい」とは、テストの点数や正解だけではありません。

- ・「わかった!」と感じた瞬間
- ・自分の考えを聞いてもらえたとき
- ・友だちと意見を出し合い、新しい気づきが生まれたとき

こうした一つ一つの小さな「うれしい」が、学ぶ意欲や自信につながると、私たちは考えています。

校内研究では、『どんな場面で生徒はうれしさを感じているのか』、『その瞬間を授業の中でどう生み出せるのか』を教職員同士で話し合い、実際の授業を通して検証してきました。

その中で見えてきたのは、『答えを教えることよりも、考える過程を大切にすること』、『一人ひとりの考えや努力に目を向け、認めること』の大切さでした。

これからも本校では、生徒が安心して考え、挑戦し、『学校で学んで楽しい』、『自分は大切にされている』と感じられる授業づくりを大切にしていきます。

今後も、学校と家庭が同じ思いで生徒の成長を支えていけるよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

情報モラル講演会を通して学んだこと

1 月 27 日(火)に、1・2 年生を対象に情報モラル講演会を実施しました。

スマートフォンや SNS が身近な存在となっている今、「正しく使うこと」「自分や周りの人を守ること」について、具体的な事例を交えながら学ぶ貴重な機会となりました。

講演後、ある生徒が講師の先生へ書いたお礼状の中に、とても印象的な言葉がありました。

その生徒は、情報を扱ううえで大切なこととして、『想像力・判断力・思いやる力・我慢する力』の四つを挙げていました。

『画面の向こうにいる相手の気持ちを想像すること』

『今送るべきかどうかを考えて判断すること』

『相手を傷つけないように思いやること』

『そして、すぐに反応せず一度立ち止まって我慢すること』

これらは、情報モラルだけでなく、日々の学校生活や人との関わりの中でも、とても大切な力です。

講演会で学んだことを、「知識」で終わらせるのではなく、自分の言葉として受け止め、表現できたことに、生徒の成長を感じました。

学校では今後も情報を正しく使う力とともに、人を大切に作る心を育てていきたいと考えています。



雪の日に見えた、心あたたまる光景

先週末は大雪となり、大雪警報も発表されました。週明けには、本校では、外の水道が突然噴き出す騒ぎがありました。生徒のみなさん、保護者のみなさん、安全にお過ごしだったでしょうか。

まずは、皆さまのご無事を心より願っております。

週明けの月曜日の朝、学校では正門から昇降口にかけて多くの雪が積もり、凍結している場所も見られました。登校する生徒の安全を守るため、学校施設業務員さんや先生たちが朝早くから雪かきを行いました。

すると、早めに登校してきた生徒たちが、「手伝います」、「何かできますか」と、次から次へと声をかけ、進んで雪かきを手伝ってくれました。たくさんの生徒の力で、あっという間に通路が広がっていきました。

その姿に、人を思いやる気持ちのあたたかさを強く感じ、胸がじんわりとあたたかくなりました。

協力してくれた生徒のみなさんに、心から感謝します。

不便さもある雪の日でしたが、今日は月曜日とは思えないほど、校内には笑顔と元気があふれていました。雪のおかげで、人のやさしさやつながりを改めて感じる一日となりました。

これからも、困ったときに自然と手を差し伸べられる、そんな心を大切に作る学校でありたいと思います。



雪が積もった土の上に「ぽこぽこ」

週明けの月曜日の休み時間に、雪が積もった一面銀世界のグラウンドを見ている生徒に声をかけると、「どうしてあちこちに、穴がポコポコあるの?」と不思議に思って、眺めていたそうです。

その生徒の観察力と好奇心に感動し、思わずインターネットで調べてしまいました。

その内容を少し記載します。

雪が積もった土の上に「ぽこぽこ」とした穴や凹凸ができるのは、主に土に含まれる「空気」や「熱」、そして「生き物」が関係しています。よくある原因は、以下の4つです。

1. 土の中の空気が押し出される
2. 地面の熱による「下からの雪解け」
3. 雪の下の生き物の活動
4. 霜柱(しもばしら)の影響

小さい頃、いろいろなことに興味を持ち、大人に「なんで? どうして?」と次から次へと質問していた自分を思い出しました。みなさんにもそういう時代があったのではないのでしょうか。

いろいろなことに興味を持ち、知識がなくても自分の問いの答えを探すために、主体的に考えるそういった力を人間は持っています。日々、そんな会話が溢れる学校生活ができるとうれいですね。

2月行事予定

16日(月) 3年公立高校共通選抜事前指導

25日(水) 小6来校説明会

17日(火)~19日(木) 1・2年期末テスト

26日(木) 3年学習発表会

17日(火) 3年公立高校学力検査(一部学活下校)	27日(金) 3年公立高校共通選抜 合格発表 (他3年学活下校)
18日(水) 3年公立高校特色検査等	
19日(木) 3年公立高校特色検査	※3年生一部の生徒は、18日、19日は学年内授業(4校時)。
3月行事予定	
2日(月) 全校総合発表会5,6校時	11日(水) 卒業式、1,2年学年休業
3日(火) 常任委員会	18日(水) 1年スポーツレク
5日(木) 中央委員会	23日(月) 1年学年集会5校時
6日(金) 卒業式予行5,6校時	24日(火) 2年学年集会6校時
10日(火) 3年給食ラスト	25日(水) 修了式、離任式(昼食無し、部活再登校)
※3年生は、2月20日(金)~3月10日(火) 3年学年内授業	